

医療費統計等の体系

参考資料1

保健	医療	介護	年金	その他福祉
<p>社会保障給付費 94兆848億円(2008年度)</p> <p>【医療】 29兆6,117億円</p> <p>【介護】(再掲)*1 6兆6,669億円</p> <p>【年金】 49兆5,443億円</p> <p>【福祉その他】*2 14兆9,289億円</p>				
<p>S H A 40兆9,960億円(2007年度)</p>				
	<p>国民医療費 34兆8084億円 (2008年度)</p> <p>医療費の動向 (MEDIAS)</p>	<p>介護サービス費*3 6兆3587億円</p> <p>介護予防サービス費*3 3788億7400万円 (2008年度)</p>	<p>*1 社会保障給費の【介護】(再掲)には、介護保険法に基づく給付の他、生活保護法の介護扶助、原爆被爆者介護保険法一部負担金及び介護休業給付が含まれる。</p> <p>*2 社会保障給付費の「福祉その他」には、社会福祉サービスや介護対策に係る費用、生活保護の医療扶助以外の各種扶助、児童手当等の各種手当、医療保険の傷病手当金、労災保険の休業補償給付、雇用保険の失業給付が含まれる。</p> <p>*3 「介護サービス費」及び「介護予防サービス費」は、介護給付費実態調査(厚生労働省大臣官房統計情報部)による。</p>	